

# 12.15 全力で 国鉄労働者集会へ



83. 12. 12

No. 1515

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（二二）七二〇七

## 第七回定期委員会報告

### 12/6 当面する取り組みを決定

動労千葉は、十二月六日、第七回定期委員会を開催し、83年秋年闘争方針を決定した。われわれは、第八回定期大会以降、「10・9三里塚」「11・9レーガン来日阻止闘争」から「12・18総選挙」に至る反戦・政治闘争と、昇給協定改悪阻止、59・2ダイ改阻止を中心とする職場課題を結合し、全力をあげて闘いぬいてきた。

とりわけ、社共、総評が取り組み得ない「11・9」を二七〇名の隊列で闘いぬいたことの意味は、日本の労働運動の未来をかけた闘いの成果として、全体化しなければならぬ。

動労千葉の路線的正義性は、動労「本部」革マルの「昇給協定片仕切り」にまで至った腐敗・墮落した姿を鮮明にさせ、動労「本部」革マル追放・一掃Ⅱ動労大改革にむけて大きな前進をかつとつた。われわれは、「三里塚と国鉄を基軸に闘う労働運動」路線に自信と確信をもって、83年末～84年春の闘いを全力で闘いぬく。

以上の立場から、当面の取り組みについて次のとおり決定した。

#### I 仲裁裁定完全実施、昇給協定改悪阻止の闘い

仲裁裁定が十一月二八日に国会で議決され、83年新賃金をめぐる焦点は配分交渉と昇給協定にしばられてきているが、申第18号に基づき早期実施をめざして全力で取り組む。

#### II 「59・2」ダイ改阻止の闘い

「59・2」は60年度32万人、最終的は22～24万人体制を狙った理屈技きの国鉄労働運動解体攻撃であり、当局は動労「本部」革マルを利用して強行してくることは必至である。

第八回定期大会方針に基づき、職場・生産点から決起する闘いと政治の局面から対決する闘いを貫徹する。

#### III 内達―動乗勤制度改悪阻止について

動乗勤改悪攻撃は、労働条件の劣悪化―「働き度」アップとこれに伴う賃金抑制と合理化、基地統廃合を目的とした国鉄労働運動解体攻撃であり、動労「本部」革マルの屈服方針を弾劾し、乗務員分科を中心に職場討議の強化をもって「無協定状態」も辞さず闘う。

#### IV 反合・運転保安確立の闘い

反合・運転保安確立の闘いは、動労千葉のバツ

クボーンをなす闘いであり、要員合理化先行による規程上の矛盾が噴出している等の問題点について、乗務員分科の線路実態調査の取り組みにふまえ、団体交渉で当局に改善をせまり、組合徐行や回復運転をしない闘いなど、乗務員、地上勤一体の闘いを展開する。

#### V 総選挙闘争

この選挙闘争の結果が昇給協定、仲裁―配分交渉、59・2、内達―動乗勤等の国鉄労働運動圧殺攻撃や三里塚情勢、軍事大国化―改憲攻撃等、あらゆる局面に重大な影響を与えることを見据え、社会党を中心に推薦候補の必勝をきして総力で取り組む。

千葉候補	千葉区	千葉区	補選
上野建一 (新)	2区	3区	東京10区
小川国彦 (現)	小川	辻田	4区
実 (新)	新田	新田	新田
勝雄 (現)	新田	新田	新田
利久 (前)	新田	新田	新田

#### VI 三里塚二期着工阻止の闘い

反動中曾根内閣は、軍事大国化へ向けた住民運動、労働運動圧殺攻撃の突破口として「三里塚―国鉄」を焦点化して、なりふりかまわぬ攻撃を強めている。

長谷川―沼田会談や脱落派の動向等、84年春二

期着工攻撃は緊迫化しており、われわれは三里塚・ジェット闘争の地平にふまえ、反対同盟との連帯を強化し、とりわけ二月の芝山町議選に反対同盟・鈴木幸司氏を推薦候補として全力で取り組み、3・25三里塚現地集会へと根こそぎ決起する体制を強化する。

### VII 84春闘の取り組み

「9連敗」を続ける春闘情勢は、「84年賃金闘争連絡会」（総評、同盟、新産別・中立、全民労協）の発足と、賃上げ巾「6%以上」の決定に見られるように、よりJC主導型になっている。  
83新賃金の決着がまだついていない厳しい情勢にふまえ、当面「昇給―仲裁」の早期実施へむけて全力で取り組み、学習会、オルグ活動を展開しつつ、「生活実態調査」「基準内賃金調査」を実施し闘う。

### VIII 当面する具体的取り組み

1. 59・2ダイ改阻止Ⅱ国鉄攻撃粉砕へ向けて、「総選挙闘争勝利―中曽根内閣打倒、59・2ダイ改阻止―国鉄攻撃粉砕、12・15国鉄労働者総決起集会」の圧倒的成功をかちとる取り組みを強化する。
2. ワッペン闘争については、当分の間、全員着用体制を堅持する。
3. 総選挙闘争については一層闘いを強め、地区合選・労選と各支部間の連携を密にして闘う。
4. 昇給協定片仕切りの裏切りを隠蔽するために組合員宅へデマビラを郵送する動労「千葉地本」解体の取り組みを強化する。
5. 一月末を目途に全支部家族会結成―本部家族会結成へむけて最大限の取り組みを行う。
6. 年度内に「各支部―地域班」の結成を目指して取り組みを強化する。
7. 「組合員意識調査」を十二月に実施する。
8. 動労千葉結成五周年記念行事の成功にむけて具体的に取り組みを強化する。
9. 「一九八四年団結旗開き」は、一月十五日、千葉市・労働者福祉センターで開催する。

以上



第7回動労千葉定期委員

方針案を提起する布施書記長

# 12.15

## 国鉄労働者集会に 結集しよう

映画 新版  
16時30分より  
上映

日 時・十二月十五日 午後五時三〇分  
場 所・千葉県教育会館  
(千葉市中央四―十三―十 千葉地裁前)

集会名称・「59・2ダイ改」阻止・国鉄決戦勝利  
反動中曽根内閣打倒・総選挙闘争勝利  
国鉄労働者総決起集会  
主 催・国鉄千葉動力車労働組合

訂正とおわび  
十二月十日付『日刊』の号数に誤りがありました。正しくは、「第一五一四号」です。

「59・2ダイ改」を阻止し、二期阻止「3・25総決起」へ